

図書館においてある本の中から  
おすすめのことをピックアップ。  
バラエティに富んだ本を紹介します。

ビブリア古書学の事件手帖

三上 延 著



古書店を舞台に「日常の謎」  
が展開していきます。実在する  
本が各話のテーマになっている  
ので、読みやすいと思います。

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500



幸せのタネをまくと、  
幸せの花が咲く

岡本 一志 著

幸せのタネまきは、毎日の  
ちょっとした行い、心掛けででき  
ることばかりです。愛嬌のあるイ  
ラストも心を和ませてくれます。

Pick Up publication

長島 文芸

Nagashima Bungai  
ながしまぶんげい

明神俳句会

老農の鋤一振りや雲の峰  
更衣まとひし重さ脱ぎて知る  
更衣タラコ芯まで焼きにけり  
初夏の旅三時起床の永平寺  
雲の峰海抜標す通学路  
田に張りし水面にもあり雲の峰  
ジョギングに夏めく風の心地よく  
船を哭かし峰雲揺らす新造舟  
我は今心機一転更衣  
山青く海コバルトに夏近し  
雨を待つ山紫陽花や恋心

淵脇 護  
竹内 功  
迫口 君代  
山寄加代子  
二階堂妙子  
中橋 藤七  
大堂 早苗  
筑前 初市  
二階堂恵子  
関 佳代美  
大堂 正弘

長島短歌会

減反に転作できぬぬかる田は荒れて猪の遊び場と  
なり  
温泉に浸りてもどる道すがら味噌汁匂ふ故郷の香  
ぞ  
豌豆に降る雪を憂ひし過去の息子が今家建てて石  
を愛でをり  
初生りの胡瓜もぎ来て揉みおけば夕餉の卓に酢の  
香漂ふ

松元 睦子  
吉田 映子  
市尾 操  
岩下 ち江

一般作品

不如帰語らう如き鳴き声の見えぬ姿にいとおしき  
湧く 岩下 房代  
脳死とて脈あるわが子の命削ぐ父母の思ひは宇宙  
より深し 樗平 頼子  
閃光の刹那に雷鳴轟きて苦瓜ハウスの葉群に潜む  
米尾 和子  
植えられし田のひと所丈低し風にそよがず見え隠  
れする 坂之下典子  
夕暮の水田は澄みて家々の灯りほのかに揺らぎて  
みたり 中山タマエ  
潮引きて渚に乾く流藻の強き西日に日すがら匂ふ  
浜田美代子  
曾孫五人生れて日日の歩みあり亡夫になかりし果  
報のひとつ 浜畑 松枝  
豪雨にも立ちて御座すや田の神の杓子の雫滴り止  
ます 林 ヒロ  
二十円の金を貰ひて六日の修学旅行せしを懐かし  
む 本田 幸子

〔短歌〕  
何事も諦めずともやる気有り成せば成るのよ良事  
よ 町田 末則  
丘を越え波間を渉る発電は町のシンボル文明開化  
手をかざし見る陽の光ゆるやかに季節の移り早く  
なりて 中仮屋辰子